



駒小だより

教育目標

- *考える子
- *協力する子
- *元気な子

23年 3月23日

学校評価

豊島区立駒込小学校

東北・関東と広域にわたる大地震や津波、原子力発電所の事故等、多くの被害者を出した復興に向けて、多くの不安が山積しています。学校でも協力できることはと、節電等実施しています。

また、3月11日の対応として保護者の皆様に引き渡しのかたちをとりましたが、快くご理解・ご協力をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。

さて、今年度も学校評価にご協力をいただき、ありがとうございました。保護者・地域の方の評価をいただき、皆様のお声を率直にお聞かせいただきました。学校は、皆様からの声も活用しながら来年度の計画や準備に取りかかっています。

各項目については下記のようにとらえました。アンケートの最初の報告としてお読みください。またお読みいただいてご意見やご要望などありましたら、声をお寄せください。保護者や地域の皆様の評価が内部評価という位置づけです。学校と保護者と地域がより一層連携し子供の健全育成のために協力しあうことが大切だ、ということです。

1 学習指導に関すること

学習指導に関しては、85%以上の方が肯定的な評価でした。()は前年度の数値です。今回の回答で、〈分からない〉とする回答が項目によっては9%あり、授業参観のあり方など検討する必要があると考えます。また、CやDの評価を寄せて下さった

学習ルール	AB合計87.9%	(89.9%)
授業の充実	AB合計89.2	(88.3%)
道徳の学習	AB合計87.1	(90.7%)
問題解決力	AB合計82.8	(82.9%)
授業の工夫	AB合計86.6	(84.%)

方には、具体的・個別的な面談が必要であると考えます。課題の解決にあたっては、一層のご協力をお願いします。

○学習ルールの定着について

子供の状況に応じた個別の指導や集団への指導のさらなる工夫が必要であると考えます。本年度は学習習慣の規範づくりを駒小スタンダードとして全校一斉に取り組みました。

どのクラスもどの子もスタンダードが身に付くようにと指導しましたが、まだ満足のいく成果を得ていません。引き続き次年度も取り組んでいきます。ご家庭でも、学習の準備を適切なものにする(筆箱・消しゴムなどシンプルなものに揃える等、)よう、必要な働きかけをお願いいたします。

○授業の充実・道徳の学習の充実について

本年度は、算数の問題解決学習と少人数指導のあり方について研究発表会を行いました。また国語科の少人数指導についても「東京都確かな学力向上推進校」として研究報告を行いました。研究成果は兵庫教育大学から資料の提供を求められるなど、全国に向け発信されます。

教員は絶えず研修を積み重ねることが求められています。個々の教員が意欲をもって研修するよう、今後も全担任が研究授業をし、模擬授業を繰り返し、よい授業づくりに専念します。

また、本年度は道徳地区公開講座において、保護者の方々を授業参加者として招き、「駒小フォーラム」を開催しました。道徳の授業でねらう道徳的価値について親の立場からの意見を述べていただき、これまでの道徳の授業とは異なる手法で道徳の授業実践を行いました。実体験に基づく親か

らの語りかけは、迫力があり、道徳の授業のねらいが強化されました。次年度もこのような取り組みを考えております。保護者の皆様には改めて御礼を申し上げます。

○問題解決力・授業の工夫について

問題解決型の学習や、習熟度別のコースの授業について「わからない」とする回答が9.3%ありました。問題解決型の学習は、丹念に子どもの考えをすくい取り、授業を進めていきます。駒込小学校の教員はすべて、算数の学習過程・学習方法を共通して実践していますが、保護者の方々には、この授業スタイルが分かりにくいのかも知れません。このような授業を理解するためには、模擬授業を経験されるとよいと思います。保護者の皆様が子どもの役回りを演じ、子どもになったつもりで授業に参加するのも授業理解のための方策です。

問題解決学習の指導法を指導者が身に付けるのは容易ではありません。よりよい授業を作るために教員は今後も模擬授業を繰り返し、実践的な授業研究を日々行うよう努力します。

2、生活指導について

○基本的な生活習慣の定着について

家庭でのしつけ、そして学校での指導や支援で身につけていく基本的な生活習慣です。

生活ルール	AB合計81.8%	(86.8%)
児童理解	AB合計86.8%	(90.7%)
安全指導	AB合計項目なし	(96.4%)

今年度は、**どの子にも同じルールを、どの先生も同じルールで**を合言葉に生活指導の指針・「駒小スタンダード(規準・基準)」を作り、実践してきました。

学習指導と同様、全校で歩調を一つにして取り組むこと、個別の指導や支援をすることを組み合わせながらより一層の定着を図ります。肯定的な評価ポイントが昨年度より低くなりました。躰は学校・家庭の両面からの取り組みが最も大切です。子どものよりよい学校生活を目指して引き続き努力するようにしましょう。

○安全・安心

地域に見守られている駒込小学校です。本年度は地域合同パトロールを月1回実施しました。安心・安全メールも活用しました。2学期に不審者情報が警察から発信され、これに応じた対策が迅速に組織的に講じられました。保護者の皆様、地域の皆様の日ごろ訓練のおかげと感謝しております。今後子どもたちが見守られていくよう、ご協力をお願いします。

3、特別活動に関すること

本年度も学校行事に高い評価をいただきました。子どものがんばりの評価とともに先生たちへのエールだととらえています。

○学校行事

今年度は運動会の昼食を親子で一緒にいただくことにしましたが、大変好評でした。

アンケートには現れませんが、運動会を参観される保護者・地域の方々には、多くの方が閉会式まで参加されています。

学校行事	AB合計95.1%	(96.1%)
駒小祭り・児童集会	AB合計91.6%	(98.1%)

頑張った子どもたちへの声援を送っていただけることに心から感謝します。また、運動会の後片付けに保護者の皆様(特に父親)が加わってくださり本当にありがたく思いました。地域、保護者の皆様のご支援を期待しています

4、情報発信

学校のホームページの内容をできるだけ更新し、子どもたちの学校生活のトピックをお伝えしようと努力しました。今年度はPTA文庫委員のコーナーが充実しました。昨年同様、年度末はPCのトラブルも多々あり、ご迷惑をおかけしましたが、高い評価をいただき、注目していただいていることに感謝しております。

公開 AB 合計 96.5% (97.3%)

情報発信 AB 合計 96.1% (95.7%)

5、教育環境

体育館や特別教室・1年生の普通教室・新たな玄関の設置など、改修工事が一段落した後のマイナス10ポイント評価です。

気持ちの良い学習・生活環境

AB 合計 85.7% (95.3%)

古い校舎ですので、行き届いたメンテナンスが必要です。今後とも区当局に新たな改修を要望します。

6、特色ある教育活動

日本の伝統文化に触れる学習活動は駒込小学校の特色ある授業の一つです。今回も比較的高い評価をいただきました。

朝読書の習慣はほとんどの子どもたちが、身につけてきました。今後さらに読書数を増やし、また読書の幅を広げるよう指導していきたいと思えます。

藍染などの伝統文化

AB 合計 93.1% (96.4%)

朝読書・読書への関心

AB 合計 81.9% (91.4%)

学校図書館のIT化をいち早く推し進めてきましたが、蔵書数がまだまだ不足しています。今後さらに意図的な蔵書計画のもとIT化された図書館がよりよく稼働できるように努めます。

7、その他

- 23年度から新しい学習指導要領のもとで授業が行われます。平均して25%学習内容が増えました。次年度は、これに対応するために、時数確保に努めます。具体的には土曜日の授業を原則1回ずつ、年間で10回実施します。
- 21年度から学校教育法などの法令改正により、保護者による学校評価は、内部評価と位置づけられ、教育内容の改善を図るため、より具体的な提言を求めています。そのために提言の内容によってはさらに意見を求めたいと考えています。このようなことを鑑み、今年度も記名式のアンケートを実施しました。ご理解くださるようお願いいたします。

以上、十分にすべてのご意見に応えることができませんが、できるところからできるすべてをやり遂げたいと存じます。今年度もアンケートに対し保護者・地域の方々から真摯なご意見をいただきました。アンケートの内容には、わが子が通う駒込小学校がよくありたいという思いが伝わってきます。このことが教職員の何よりの励みとなります。ご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。